

**本質的な問い** わたしたちは、どのように地域と関わりながら生きるか。

**単元名** わたしたちが住み続けられるまちづくりを！（SDGs 11番）

**児童生徒の実態**

- ・物事を順序立てて説明することが苦手な生徒が多い。
- ・表現方法が固定化され、多様な表現方法が選択できない生徒が多い。

**目指す具体の姿（育成を目指す資質・能力）**

- ・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、問題の解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。（知識・技能）
- ・情報を分析したり、調査結果を多面的・多角的に考察したりして自分の考えを的確に表現できる。（思考・判断・表現）
- ・互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとするすることができる。（主体性・協調性）
- ・環境を守ることの意義や価値を考え、自分ができることを考え行動しようとするすることができる。（規範意識・公德心）

**単元を貫く問い** 呉市が活性化するためにどんなことが必要だろうか。  
【探究課題 町づくりや地域活性化のための取組】

**【第3次】（ 5 時間）**

**課題** グループで考えた解決方法を相手に分かりやすく、論理的に伝えよう。

**個別の問い**

- ・相手に自分たちの考えをタブレットを使って伝えるにはどんな工夫をする  
とよいか。
- ・どのような項目を立てて話すのが効果的か。
- ・他者の意見を踏まえて、どのように改善していくか。
- ・実際に行ってみて、どうだったか。

**タブレットの活用**

保護者に伝えよう

1・2年生に伝えよう

（しかけ）相手に分かりやすく考えを伝えるための工夫を考えさせる。  
・1, 2年生へのプレゼンテーション  
・参観日でプレゼンテーション

**【第2次】（ 10 時間）**

**課題** 呉市の課題を解決するための提案を考えよう。

**個別の問い**

- ・呉市の課題とSDGsの目標に関連性がないか。
- ・呉の地域の特産を生かした解決法はないか。
- ・他市町はどんな取組をしているか。

**タブレットの活用**

（しかけ）これまでに学習したSDGsや校外学習、修学旅行での学習を振り返りながら課題解決の方法を考える。  
・SDGs 17の目標  
・呉市の課題を共有

**【第1次】（ 5 時間）情報収集・課題発見**

**課題** 呉市が抱えている課題を調べよう。

**個別の問い**

- ・呉市の人口はどのように推移しているか。
- ・自分達が住んでいて問題点があるのか。
- ・情報をどのように収集すればよいか。
- ・収集した情報は本当に正しいか。

**タブレットの活用**

（しかけ）1年次に学習した『ものづくり学習』、2年次に学習した『まちづくり』『ひとつづくり』を振り返り、その知識を『SDGs』と関わらせながら学習に生かす。  
・呉市、他市町のホームページの比較から見付ける。

**見直しポイント**

**探究的な学習の過程に沿った単元構成**

- ①単元を通して、資質・能力を育成する「探究課題」等を設定しているか
  - ・解決の道筋がすぐには明らかでない課題や、一つの正解が存在しない課題となっているか。
  - ・児童生徒が日常生活や社会に目を向け、解決したいと思える課題となっているか。
- ②児童生徒の思考を想定し、効果的な過程になっているか
  - ・活動をこなすだけになっていないか。
  - ・児童生徒から問いを生み出すしかけがあるか。
  - ・学習したことを表現する場を設定しているか。
- ③サイクルとサイクルのつながりがスムーズとなっているか
  - ・第1次だけで構成していないか。
  - ・第1次のまとめと第2次の課題設定が繋がっているか。